

提携先	長崎県漁連	記入日	2008/9/3
登録消費材名	煮干し 200 g (長崎) 煮干し 100 g (長崎)		

．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

地球温暖化、磯焼け現象の進行など第一次産業を取り巻く環境は非常に厳しい状況である。煮干加工生産者においても水揚げ減少、まき網漁業の廃業、後継者不足と問題が山積みしている状況であり、本会としても生産者の漁家安定のため周年加工体制の構築 加工原料の確保に積極的に努めているが、依然として景気は回復せず、逆に燃油の高騰を筆頭に他の資材類の値上げが相次ぎ、非常に厳しいものとなっている。

少しでも、生産手取の高揚のため上質品の製造指導、ブランド化を図り、消費者に喜んでいただける信頼性のある消費材作りに努めた。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

長崎県産煮干の信頼回復と信用度を高める為、本会と本会煮干指定商社とともに異物混入防止のため「5S活動に取り組もう」というシールを作成、各漁協、各生産者に配布し異物混入の根絶運動を展開した。

生産者においても感心が高まり、加工場の整理・整頓、作業服、帽子の着用などが徹底された。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

煮干原料への異物混入は大きく減少した。当加工場でも従業員の意識も一段と高まった。

益々、食品の安心、安全を求められる社会になっていくので、本会としても誠実に出来ることはなにかを多角面（清掃、清潔など）で考え実行したい。